

音色に聴衆うっとり

チェリスト
近藤浩志さん

リサイタル開く

兵衛一
庄ラ
のギヤ

●豊中市

江戸時「ギャラリー」(豊中市中)る日のコンサート」が開
代の庄屋「桜塚三丁目」で十八日、大阪フィルハー
を利用した「桜の庄兵衛」チェロリサイタル「風光」モニター交響楽団首席奏者



で、チェリス
トの近藤浩志
さんが出演
し、クラシッ
クの名曲や世
界各国の民
謡、日本に古
くから伝わる
歌などを優し
……………
クラシックの
名曲などを手
エロで奏でる
近藤さん

く心地よいチェロの音色
で奏でた。

前半は「無伴奏チェロ
組曲第一番」「風の谷の
ナウシカ組曲(改訂版)」
などを演奏。後半は「タ
イスの瞑想曲」といった
クラシックの王道と呼ば
れる曲から、「砂山」な
ど日本の心を歌った曲、
「さくら さくら」など
古くから受け継がれてき
た曲を披露した。

音の幅が広いチェロの
特性を存分に生かした音
色と、「チェロの名手」
の名にふさわしい熱のこ
もった演奏に、約百二十
人の聴衆もうっとりとし
かに耳を傾けていた。

また、曲の紹介を兼ね
て曲にまつわるエピソード
などを近藤さんがユー
モアたっぷり解説。聴
衆を大いに楽しませた。
大阪市東住吉区の主婦
(50)は「チェロがこんな
にきれいな音を奏でると
は思わなかった。もっと
聞いていたいぐらい。感
動しました」と話してい
た。(杉本康記者)